

めろんぐみだより

令和6年3月26日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

早いものでめろんぐみでの生活も残り数日となりました。4月から変わらず戸外遊びが大好きで、「おそといきたい！」と毎日のようにリクエストがあります。戸外に小さいクラスのお友達がいると手を繋いだり、ぶつからないよう気を付けて走ったり、初めての体操服姿を褒められ照れていたみんなが、おにいさん、おねえさんになったように感じます。

おしゃべりがどんどん上手になり、毎日とても賑やかだっためろんぐみ。お友達との関わりもぐっと増え、楽しい、嬉しい、悲しい、と色々な思いと一緒に感じながら過ごしてきました。泣いたり、怒ったりしているお友達がいると話を聞いて「〇〇でないてるねんて！」「〇〇がいややったんやって！」とお友達の気持ちを保育者に伝えてくれる姿が多く見られ、“助けてあげたい”という優しい気持ちを持ってきています。様々な出来事や思いを言葉で伝えられるようになったことに成長を感じ嬉しく思います。

また、新しい活動もたくさん行ってきました。“やってみたい”と前向きに取り組んだり、ちょっぴり苦手なことも“先生と一緒になら”と挑戦できたり、いつもやる気や頑張りがあふれていためろんぐみ。それぞれ自分のペースでできることが増えていく子どもたちと「すごいね！」「できたね！」と喜び合ってきました。

今は進級をととても楽しみにしていて、「もうすぐばななさんになるよ！」と言うと、いつもより姿勢を正して座ったり、テキパキと身の回りのことをしたり、かっこいいばななさんになることを意識して行動する姿が微笑ましいです。春からも様々なことに興味をもって挑戦し、大きくなって行ってほしいと思います。

保護者の皆様には、1年間たくさんのご理解・ご協力をいただき本当にありがとうございました。

たのしかったね！
めろんぐみ

